

教育資料室だより

No.17 令和5(2023).4.7

発行 桐生市教育資料室

桐生市小曾根町1-9 (西小学校内)

電話・FAX 0277(43)3171

桐生の教育史をたどる

【学制その9】教育内容・教育課程

学制が発表された当初の教育内容や教育課程は、どのようなものだったのでしょうか。明治5年9月、文部省は小学校教育の基本方針を示す「小学教則」を公布します。これによれば、小学校は上等・下等に分け、修業年限はそれぞれ4年とし、全部で8年間としています。上等・下等とも各8級あり、毎級の期間は6ヶ月、就学年齢は下等小学が6歳から9歳、上等小学が10歳から13歳でした。毎週日曜日は休業日、授業は1日5時間週30時間としています。

「教育資料室だより(第4号)」の「桐生学舎の開学願書」では、毎月1と6の日を休業日とするとされていますが、この「小学教則」では、毎週日曜日となっています。その理由は、前号でふれたアメリカ人教師スコットなどの意見をもとに作成されたものだったからようです。この「教則」の一部を参考資料として載せておきます(右上段)。しかしながら、この教則は、実際の運用には困難が多かったらしく、文部省は、教育現場の実情に即した教則の作成を管轄の東京師範学校に命じ、明治6年2月に「下等小学教則」、5月に「上等小学教則」が出されています。

並行して同じ5月、文部省は「改正小学教則」を公布します。これによって、同年3月に小学校の休業日が毎月1と6の日と改正された事に伴い、1と6の日が休業とされ、週4日、1日5時間、1週20時間と規定されます。

教則の制定は、各府県に任されていましたが、文部省は、東京師範学校が編成した教則を推奨したので、ほとんどの小学校は、この教則に準拠した教育を行っていたようです(栃木県類似師範学校版を右下段に掲載)。しかし、教場は寺院や民家を間借りし、教材教具も不十分な中、教則通りの教育ができたとは思えません。正式教員も、学制公布以前に漢学や国学・儒学等を学んでいたとはいえ、類似師範学校や暢発学校等で、わずか数ヶ月の養成期間を経て、各地の小学校の責任者として送り出されたわけです。指導者も児童も大きな戸惑いを感じながら、混沌とした中で近代教育が始められたと推察されます。〈学制その10へ続く〉

☆参考 『桐生市教育史』『群馬県教育史』
『学制百年史:文部省(昭和47年刊)』

下等小学第八級 (小学校一年前期相当)
第八級 六ヶ月 一日五字(二時)一週三十字
ノ課程 日曜日ヲ除ク以下之ニ倣エ
綴字(分ナツカヒ) 一週六字 即一日一字
(二毎日一時間ずつあるということ)
生徒残ラス順列ニ並ハセ智恵ノ糸口ウひまなび
絵入智恵ノ環一ノ巻等ヲ以テ教師盤上ニ書シテ
之ヲ授ク前日授ケシ分ハ一人ノ生徒ヲシテ他生
ノ見エサルヤウ盤上ニ記サシメ他生ハ各石板ニ
記シ畢テ盤上ト照シ盤上誤謬アラハ他生ノ内ヲ
シテ正サシム
習字(テナラヒ) 一週六字 即一日一字
手習草紙習字本習字初歩等ヲ以テ平仮名片仮名
ヲ教フ但数字西洋数字ヲ加ヘ教フヘシ尤字形運
筆ノミヲ主トシテ訓読ヲ授クルヲ要セス教師ハ
順廻シテ之ヲ親示ス
単語読方(コトバノヨミカケ) 一週六字 即一日一字
童蒙必読単語篇等ヲ授ケ兼テ其語ヲ盤上ニ記シ
訓読ヲ高唱シ生徒一同之ニ準誦セシメ而シテ後

其意義ヲ授ク但日々前日ノ分ヲ誦シ来ラシム
洋法算術(サンヨウ) 一週六字 即一日一字
筆算訓蒙洋算早学等ヲ以テ西洋数字位ヨリ加減
算九々ノ声ニ至ル迄一々盤上ニ記シテ之ヲ授ケ
生徒ヲシテ紙上ニ写シ取ラシム但加減ノ算法ニ
於テハ先ツ其法ヲ授ケ而シテ只其題ノミヲ盤上
ニ出シ筆算ト暗算トヲ隔日練習セシム暗算トハ
胸算用ニテ紙筆ヲ用ヒス生徒一人ツツラシテ盤
上ノ題ニ答ヘシムルナリ前日ノ分ハ総テ盤上ニ
記シテ生徒ヲシテ一同誦セシム
修身口授(ギョウキノサトシ) 一週四字即二日置きに一字
民家童蒙教草等ヲ以テ師口ツカラ縷々之ヲ説諭
ス
単語誦讀(コトバノソラヨミ) 一週四字
一人ツツ直立シ前日ヨリ学フ処ヲ誦讀セシメ或
ハ之ヲ盤上ニ記サシム
(『栃木県教育史』第三巻)

下等小学第八級
一、読物 五十音図ト
濁音図ニテ仮名ノ音及
ビ呼法ヲ教ヘ単語図第
一ヨリ第八マテト連語
図第一ヨリ第八迄ヲ教
ヘ兼ネテ小学読本巻ノ
一ノ二回ヲ授ク
一、算術 数字図ト算
用数字ヲ以テ数字ノ読
方ト一ヨリ百迄ノ書方
並位取算盤ニテ物数ノ
数ヘ方ヲ教ヘ加算九々
ヲ暗誦セシム
一、習字 石盤ニテ片
仮名ノ字形ヲ教ヘ次ニ
習字本ニテ仮名ヲ教ヘ
筆ノ持方等ヲ教フ
一、書取 五十音並單
語ノ文字ヲ仮名ニテ綴
ラシム
一、問答 単語図ヲ用
キテ諸物ノ性質及ヒ用
ヒ方等ヲ問答ス
一、復誦
一、暗誦
一、体操 体操図ニ依
テ授ク以下ニ倣フ
(『栃木県教育史』第三巻)

『桐生市教育史(上巻)』
150ページから転載